みなと新聞

発行日　令和五年三月二〇日
発行者　みなと校区まちづくり協議会

26号

みなと校区の事業

事業報告（十月以降）

十月
赤い羽根募金
歳末助け合い募金
暴力団追放市民総決起大会（一九日）

十一月
みなとっ子通学合宿（中止）
防災カローリング大会（一三日）
環境衛生大会
献血（マルキョウ）（一五日）

十二月
カチカチ防犯火の用心（二八日）

一月
地域健康力アップ検診（一五日）

二月
大牟田市地域福祉大会（五日）
新三川ポンプ場起工式（七日）
大牟田市校区コミュニティ研究大会（一八日）
研修旅行（二五日）

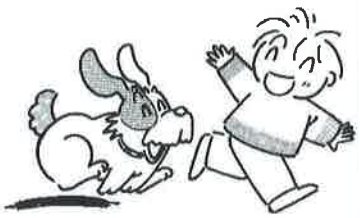


防災カローリング大会実施

令和4年 11 月 13 日、本来ならグラウンドゴルフの予定でしたが、前日の雨でグラウンドの状況が良くなかったため、みなと小学校の体育館で「カローリング大会」を実施しました。ジェットローラーが思った方向に行かず皆さん苦労されていましたが、大人も子供も一緒になって楽しい時間を過ごしました。結果は、優勝三川 5、準優勝船津町、3位加納 2 でした。











食育講座

令和4年12月7日 三川地区公民館において、食育講座として、身体にやさしい減塩のおせち料理講習会が行われました。参加された皆様、ご主人の健康のことを思って熱心に、そして和気あいあいと調理されていました。試食した人の感想は、『愛情がこもっていてとてもおいしかった』そうです。





がん検診

令和 5 年1月15日、三川地区公民館でがん検診が行われました。まちづくり協議会からは、スリッパの消毒を担当しました。





第14回大牟田市地域福祉大会で表彰される！

2月5日、文化会館の小ホールでみなと校区まちづくり協議会は、社会福祉協議会功労者表彰式典において、赤い羽根共同募金高額寄付団体として表彰されました。





新三川ポンプ場起工式

令和2年7月の水害被害に遭った三川ポンプ場を樋口公園跡地に建て替えるため2月7日に起工式があり、行政や工事関係者ら約50人が工事の安全を祈願しました。土木工事の施工業者は、戸田・大平建工特定建設共同企業体、工事費は、約39億円、令和8年度完成予定です。









見守り隊のおじいさん　ありがとう

二月十三日朝八時一〇分頃、シゲユキ歯科医院前の押しボタン付き信号機のある交差点で、みなと小学校に通学する女児が歩行者用の信号が青になって渡ろうとしたとき、西からスピードを出して、信号無視した車にはねられそうになった。幸いにも見守り隊の内記清春さん(八三歳)の機転で未然に交通事故を防ぐことができた。この交差点は、十三間道路と交差する三里町2丁目交差点から約三〇㍍にあり、車の往来がはげしいところ。十三間道路の信号機が赤になると、信号待ちの車がこちらの交差点まではみ出し、その車の陰で西方向へ行く車を確認しにくい状況にある。当日は、内記さんが道路の中ほど迄出て、信号無視の車を確認したので難を逃れることができた。内記さんは、見守り隊を始めて十七年、冬の雨の時が一番つらいと言う。









大牟田市校区コミュニティ研究大会に参加

2月18日、文化会館小ホールにおいて校区コミュニティ研究大会が開催されました。

今年は第50回大会で、テーマは「みんなで守る地域の安全」。式典の後、玉川校区、中友校区、みなと校区の順で取組発表が行われました。みなと校区からは、「災害に応じての対応」と題して令和2年7月の水害被害から令和5年2月7日の新三川ポンプ場起工式までの被害状況、ボランティアの活動、生活再建の総合的な支援、防災体制の見直し等を発表しました。

編集後記　皆さんのご協力のおかげで無事にコミュニティ研究大会において発表できました。発表したデータは記録としてコミセンに保管しております。